

耳よりウンチク学

洗浄機トラブル解消法

ここでは現場でよくあるトラブルとその解消法を紹介しながら、洗浄機を快適に使い長持ちさせるコツを伝授しましょう。

①トラブルその1

あれっ？フィルターもホースも詰まっていないのに、水を吸わない！

しばらく使用していなかった場合、シリンダーと弁が固着している可能性があります。吸水口と水道を直結して、水圧をかけてみます。固着がはがれれば、水を吸うようになります。使い終わった後は必ず真水を通してシリンダー内部をよく洗っておくことが大事です。

②トラブルその2

あれっ？今まで調子良かったのに、急に圧力が上がらなくなった！
(水の出が悪くなった！)

空気を吸うとポンプ内にエアーの噛み込みが生じ、圧力が上がらなくなります。吸水ホースの取付け部のネジ山が痛んでエアーを吸っていないか、吸い込む水(洗浄液)に気泡が生じていないか点検します。(洗浄剤の桶に水を注ぎ込む際に気泡が発生することがあります。細かい泡でもエアー噛みの原因になります。)原因を取り除いたら一旦調圧バルブを緩めた状態で運転し、エアーが排出されたら再度閉め込んで圧力を調整します。

③トラブルその3

あれっ？調圧バルブを閉め込んでも圧力が上がらない！

調圧弁のスプリングが弱くなると圧力が上がらなくなってしまいます。(調圧スプリングは非常に小さく消耗しやすい部品です。)調圧バルブを閉めこんだまま保管せず、使用しないときは調圧バルブを緩めておいて下さい。シリンダーや調圧弁等に異物が付着している場合も圧力が上がらなくなりますので、場合によっては内部をバラして洗うことも必要です。